



RI District. 2660 Mino-o Rotary Club

WEEKLY BULLETIN

2018-19

2018-19 President of Rotary International Barry Rassin
国際ロータリー第 2660 地区 2018-19 年度ガバナー 山本 博史



会報 No.2397
2018年11月22日発行

RI D.2660
箕面ロータリークラブ



2018-19 年度 会長：片山 秀樹 幹事：林 たかみ 広報・会報委員長：黄堂 泰昌

事務局・例会場：〒562-0006 大阪府箕面市温泉町 1-1 箕面観光ホテル Tel: 072-724-2781 fax: 072-724-1786
e-mail: mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP: http://mino-orc.net/ 例会日：毎週木曜日 18:30～

◆今週の例会プログラム◆

2018年11月22日(木)第2398回例会
卓話 担当：佐藤 修会員

◇ロータリーソング◇

我等の生業

◆次週の例会プログラム◆

2018年11月29日(木)第2399回例会
特別例会 箕面市長 倉田哲郎様 講演

◆出席報告 2018年11月15日(第2397)回例会◆

会員数：30名 出席者：21名 出席率 87.50%
前々前回 2018年10月18日 77.78%

◆会長の時間

会長 片山 秀樹

皆様こんばんは。会長に就任して5か月が過ぎようとしていますが秋になり毎週のように公式行事に参加し忙しくしております。11日の日曜日には午前中に箕面市戦没者追悼式、午後からは箕面市メイプル文化財団設立30周年記念式典に出席して感謝状をいただきました。会長として多方面より出席依頼があるのは当クラブが箕面市に密着した活動を続けてきたからであると感じております。

活動のためには資金が必要であり皆様にも協力をお願いしているところですが本日は寄付金がどのように使われているかをお話いたします。

☆ロータリー財団について

集められた寄付金は公益財団法人ロータリー日本財団に送金されます。各クラブからの補助金申請を審査した後、補助金としてクラブに支給され、各クラブの資金とともに奉仕事業(補助金事業)に使用されています。当クラブでは地域の安全促進のための子ども見守り用のぼりと旗の寄贈を予定しています。また、RIの最優先の目標の一つである「ポリオの撲滅」の資金になっていることも忘れてはなりません。

☆米山記念奨学会について

集められた寄付金は公益財団法人ロータリー米山記念奨学会に送金され、日本に在留している私費外国人留学生に対し奨学金を支給し支援しています。当クラブでは奨学生の趙 雨桐さんをお世話しています。

☆ニコニコについて

集められた寄付金はクラブの奉仕会計に入金され、次のような当クラブ独自の奉仕活動などに使用されています。

社会奉仕→財団の補助金事業

青少年活動→ライラ

国際奉仕→メキシコからの語学留学性を招待

米山奨学会→奨学生の例会費用など

誕生日贈答品→会員の誕生日

その他として箕面川清掃、箕面まつり、あかつき納涼祭、ゲートボール大会、市民ゴルフ、MOA 児童作品展、市民展、成人祭、少年野球などの後援・協賛金として使用しています。

11月はロータリー財団月間です。財団以外についても集められた寄付金は有効に使用されていますので皆様のご協力をお願いいたします。

◆幹事報告◆

幹事 林 たかみ

- ・地区大会について(ネームカード配布)
- ・IMロータリーデーについて
- ・特別例会ビジターについて
- ・平成30年度箕面市シンボルロードアドプト清掃活動について
- ・11月19日地区補助金事業贈呈式について

◆臨時理事役員会報告◆

- ・クリスマス例会予算について→承認
- ・箕面市肢体不自由児父母の会クリスマス会について→欠席
- ・箕面市成人祭協賛について→承認



地区補助金事業 地域の安全促進「子ども見守り」用のぼりと旗の寄贈式 201/11.19 箕面市役所にて

4つのテスト 言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか

◆SAA 報告◆

ニコニコ箱

片山秀樹会員：ゴルフコンペで優勝しました。

黄堂泰昌会員：水島会員卓話よろしく

前田建司会員：水島会員卓話よろしく！

11/1 欠席すみませんでした。

岡内重信会員：水島会員、本日の卓話楽しみにしています。

浦収会員、木村貞基会員、尾崎夏樹会員、山本貴雄会員、河野優作会員、梶山博照会員

米山奨学会

山下恵司会員：卓話水島さんよろしく

黄堂泰昌会員、浦収会員、尾崎夏樹会員、山本貴雄会員、前田建司会員、岡内重信会員

ロータリー財団

林たかみ会員、黄堂泰昌会員、浦収会員、木村貞基会員、尾崎夏樹会員、山本貴雄会員、前田建司会員、西宮富夫会員

ポリオ基金

西脇悟会員：11/23～12/1 迄 旅行で日本に居ません。(船旅)

川端崇且会員：卓話よろしく

芝野弘三郎会員：財団月間！！

水島会員卓話よろしく！！

黄堂泰昌会員、山下恵司会員、瀧瀬尚峻会員、山本貴雄会員、木村知也会員、前田建司会員

◆卓話◆

水島教絵

皆様こんばんは。今日は3年ぶりくらいにこの前に立って話をさせて頂くことになります。出産してから仕事の集りにでることがロータリークラブ以外ではほとんどできなくなり、人前に出て話をすることも久しぶりですので、いつにもまして緊張しておりますが

始めさせて頂きたいと思います。

本日は2つ話をさせて頂きたいと思います。1つ目は、これまでの箕面RCの皆さんへの感謝です。2つ目は、こここのところ続く災害と、それに関係する賠償責任という話です。

1つ目ですが、箕面RCの皆さんに感謝ということで、ご覧のとおり、この状況を受け入れて頂いて、また協力頂いていることへの感謝です。出産前から色々配慮いただいていますので、3年近くになります。一風変わった例会風景となっていますが、まだ一度もしっかりとお礼ができていませんでした。改めまして、今日は皆さんにお礼を申し上げたいと思います。この3年間、そしてこれからもまだしばらく続くことにな

りそうですが、この状況をNOと言わず、見守って頂いていることに、本当に感謝しています。有難うございます。

この感謝というものは、私だけではありません。息子にとっても、母親と一緒にいる時間が減らなかった事、そして、小さいながらもRCで人生の大大大先輩とふれ合える機会を頂いていることは、彼の人生において大きな糧になっていると思います。息子の成長をみながらつくづく実感しています。当然子供には、帰りが遅くなり、生活のリズムが崩れるというデメリットはありますが、同時に、こういう場になれることで、どこに行っても積極的にその場を楽しもうという度胸がついていると思います。これは、これから始まる彼の人生にとっては大きなメリットです。

また、私にとっても、この場では本当に多くの事を学ばせて頂いています。子供を連れてきていることで、仕事だけではなく、プライベートの一部でもあり、特別な場所になっています。この場にいられることに感謝し、今後いつまでついてきてくれるか分かりませんが、できるだけ息子と一緒に、引き続き参加していきたいと思っています。今後とも宜しくお願い致します。それでは2つ目の話です。今年日本全国どこでも災害の年となりました。特に関西は地震に水害に台風と、現実とは思えない様な災害が立て続けに起こりました。ではそんな時、各地で起こった不動産による被害について、誰が責任を負うのでしょうかという話です。分かりやすくサザエさんの事例を挙げて説明させて頂きたいと思いますので、皆さんも一緒に考えて頂けたらと思います。

事例1です。サザエさんの家の隣にはいささか先生の家があり、中島君が借りて住んでいました。ある時台風で、いささか先生のブロック塀が倒れ、サザエさん家の窓ガラスが割れてしまったという例です。結論はブロック塀に欠陥があった時はサザエさんは損害賠償をしてもらえるとということになります。(参照：民法717条) 第一次的な責任は中島君にあり、中島君がちゃんと管理していたことを立証できれば、今度はいささか先生が責任を負うことになります。不動産の責任は通常の損害賠償責任よりも認められやすくなっていますので、所有者の方は注意が必要です。こんな時に必要なのが建物保険です。当然入っている方も多いと思いますが、今一度3点について確認が必要です。1点目は当然ながら適用範囲です。2点目は、不動産の現状の確認です。加入の時に実は正確な権利関係を把握できていなくて、請求時に発覚し、下ろしてもらえないことが実際あるそうです。3点目は、請求時の注意点です。保険はもらえなければかけている意味がありません。今一度、管理内容や保険の確認等をして、こういった災害が起こった時に備えて頂きたいと思っています。ご清聴有難うございました。